



山ろうだより

山形県立山形聾学校
R 7 第4号
令和7年5月30日

暑い日々が続いています。5月の活動の様子をお伝えしたいと思います。

山聾スポーツ祭！！

5月24日（土）に、山聾スポーツ祭を行いました。今年度は天気に左右されずに実施できることや少人数化に伴ってテントなどの会場準備の簡略化として、体育館を会場として開催しました。山聾スポーツ祭実行委員会を中心に係分担をし、準備を進めたことで、当日は盛んに盛り上がり、楽しく競技に参加する様子がありました。県内外から学生ボランティア8名が参加して競技の補助を行いました。

また、運営に関わって、PTA役員からの協力も頂きました。本当にありがとうございました。

競技の様子

<競技種目>二人ボール運びリレー



<競技種目>まり入れ



<競技種目>モルック



<競技種目>借り物競争



<競技種目>キックターゲット



「大成功」の山聾スポーツ祭でした！

壮行式

(山形市小学校陸上大会、中学校総合体育大会、障がい者スポーツ大会)



高等部が中心となって壮行式を行いました。一步でも前に進もうと「勝つ」気持ちをもって頑張ってきてほしいです。



*** プール清掃・救急法講習会 ***

今年度のプール学習に向けて、5月28日(水)に小学部高学年～中高等部、プール清掃をしました。(前日には、道具の準備や掃除に村特の生徒と職員方の取組もありました。)

また同日の放課後に、職員向け研修として、消防署の方による救急法講習会を行いました。安全なプール学習ができる準備を進めています。



↓職員研修<緊急時対応訓練>



*** 「山形聾学校」の看板が リニューアルしました! ***

登校の際に気が付いている人もいないと思いますが、長年の風雨に晒されて見えにくくなっていた看板でした。学校技能員さんの丁寧な手作業により、はっきりと学校名が見えるようになりました。



■編集後記■ 山聾スポーツ祭や各種大会に関わる準備や応援、送迎等ご協力いただきましてありがとうございます。学校運営についてのご質問やご意見があれば、どうぞ学部主任、教頭にお知らせください。(文責：笹原)

山麓スポーツ祭では、運営補助として SNS を通じてボランティア募集を行い、今回は県内外から大学生8名の協力がありました。競技用具の準備や片付けなどで活躍して頂きながら無事に山麓スポーツ祭を開催できました。参加した学生の皆さんから「楽しかった」と感想をいただきました。学生の皆さんの中には、教員を目指している方もおり、聴覚障がいについて理解が深まる経験につながってほしいと思います。ありがとうございました。

＜ボランティアで参加した学生の皆様からの声をご紹介します。＞

(※一部抜粋、文末表現等は原文と違うところがあります)

初めて特別支援学校でのボランティアをさせていただきました。年齢に関係なくみんなが協力している姿が印象に残りました。「できること」「できる範囲」でルールを決め、一人ひとりが活躍できる環境の中でスポーツ祭を行っていたことが印象に残っています。

生徒の皆さんに伝達する工夫（掲示、スクリーン等）や椅子の脚にテニスボールをつける、ラインを明確に引くなどの工夫も初めて見る事ができて、たくさんのことを学びました。

モルック競技のときに、同じチーム同士で応援し合っているところが、学年を超えてとても仲良しだと感じた。制限時間終了と同時に30点（ゴール）に達した瞬間の盛り上がりは忘れられないと思います。児童生徒に寄り添う職員の方々の行動をみて実習に活かしていければと思いました。

小学部から高等部の子ども達が協力して一生懸命取り組む様子が印象的でした。また、聴覚・視覚支援、環境づくりの配慮が勉強になりました。次に教員として、一緒にできたらうれしいです。

子ども達が楽しそうにゲームを行い、常に笑顔が見られ、ボランティアに参加してよかったと思いました。また、借り物競争では、実際に子どもと関わって話ができたことも楽しかったです。

知らない競技があり、ゲームも面白く、子ども達の楽しそうな姿を見て、私も楽しくなりました。
参加して学んだことは、補聴システムの機械（マイク）や字幕をつけることです。

教員が児童生徒に対して支援するだけでなく、生徒同士が協同的に一つの目的に向かって頑張っていた。最後の借り物競争で、生徒が物を探しているときに、全員でまとまっている様子が見ていて楽しかった。

聴覚障がいについて学んでいるのですが、教科書で学ぶことと実際に見ることでは全然違って、学ぶことが多かったです。とても新鮮な経験でした。ありがとうございました。

